

経 済 協 議 会 協 議 事 項

日時	令和8年7月21日(火)
	午前10時
場所	第二委員会室

○ 所管事項の報告について

- 1 中小企業なりわい再建被災資産復旧事業補助金の2次募集について
- 2 誘致認定について
- 3 新八戸市体育館整備等事業について
- 4 東体育館アリーナの被災に伴う休場について
- 5 農業委員会会長等の選出及び農地利用最適化推進委員の決定について
- 6 八戸圏域ファームステイ事業に関する抽選結果通知メールの誤送信について

中小企業なりわい再建被災資産復旧事業補助金の2次募集について

1 事業の趣旨

昨年 12 月に発生した青森県東方沖地震により被災した中小企業者の早期の事業再建を図るため、県の支援を受けながら実施している中小企業なりわい再建被災資産復旧事業補助金について、4 月の三陸沖地震や 6 月の岩手県沖地震も対象に加え、同補助金の 2 次募集を行うもの。

2 制度概要

項目	1 次募集	2 次募集
対象となる地震	青森県東方沖地震（12 月）	同左並びに三陸沖地震（4 月） 及び岩手県沖地震（6 月）【拡充】
補助対象者	事業用の施設又は設備に被害を受けた市内の中小企業者	同左
補助対象経費	事業再開のために不可欠な事業用の施設又は設備の復旧に要する経費	同左
補助率	3 分の 2	同左
補助上限額	500 万円	1,000 万円【拡充】
募集期間	2 月 27 日～5 月 29 日	8 月～9 月（予定）

3 予算額

5 億円（補助金）

誘致認定について

令和8年5月15日付けで、日本酸素^{にっぽんさんそエーティーアイ} A T I 株式会社と事業所開設に係る基本協定を締結し、誘致企業に認定しました。なお、認定した翌月23日に事業所開設基本協定調印式を開催しております。

1 会社概要

- | | |
|-------------|--|
| (1) 名 称 | 日本酸素 A T I 株式会社 |
| (2) 本社所在地 | 神奈川県横浜市西区みなとみらい4丁目6-2
みなとみらいグランドセントラルタワー14階 |
| (3) 代 表 者 | 代表取締役社長 渕上 慶太 |
| (4) 設 立 年 月 | 昭和51年 9 月 |
| (5) 資 本 金 | 3,000万円 |
| (6) 総従業員数 | 82名（令和8年3月末） |
| (7) 事 業 内 容 | 半導体製造装置や電気計装の設計・製造 |

2 立地計画概要

- | | |
|-------------|-------------------------|
| (1) 事 業 所 名 | 日本酸素 A T I 株式会社 八戸事業所 |
| (2) 所 在 地 | 八戸市一番町2丁目4-7、4-17 |
| (3) 事業所開設 | 令和8年11月16日（予定） |
| (4) 従 業 員 数 | 9名（うち地元従業員8名）※開設後順次増員予定 |
| (5) 事 業 内 容 | P C系ソフトウェアやシステムの受託開発・提供 |

新八戸市体育館整備等事業について

1 経緯等

- ・昭和38年竣工の老朽化した八戸市体育館について、令和8年度整備着手を目指し、新施設をPFI（BT0）方式で建設する方針で事業を進めてきた。
- ・しかしながら、近年、資材価格の高騰や深刻な人手不足に伴う労務費の上昇により、全国的に公共事業の入札不調や事業計画の見直しが頻発している状況。
- ・当市においても令和5年度の基本計画策定時から現時点で2割以上の建設費の高騰が見込まれ、今後も一段の上昇基調が続く見通しであることから、市の財政負担を十分に考慮した上で事業を進めるべく、総事業費の圧縮や平準化を精査、検討する旨、令和7年12月16日に開催された経済協議会で説明したところ。
- ・今般、建設費高騰に対応した「新整備プラン案」により本事業を推進することとし、その具体的内容及び今後の事業スケジュールについて説明するもの。

2 建設費高騰に対応した新整備プラン案の概要（コスト最適化と財源確保）

(1) 総事業費の圧縮

必要機能及び床面積の精査による建設費圧縮

従来フロアプラン (延べ床面積 13,000 m ²)	⇒	新フロアプラン (延べ床面積 11,000 m ²)
--	---	---

(2) 国庫補助金の最大活用

- ①社会資本整備総合交付金（国土交通省）
 - ・自治体が実施するインフラ整備（安全・安心や市街地整備等）に対する交付金
- ②民生安定施設設置助成事業（防衛省）
 - ・自衛隊基地の存する自治体の生活環境整備を支援する補助金
- ③地域未来交付金（内閣府）
 - ・地域の特性を活かした独自の地方創生や経済活性化を支援する交付金

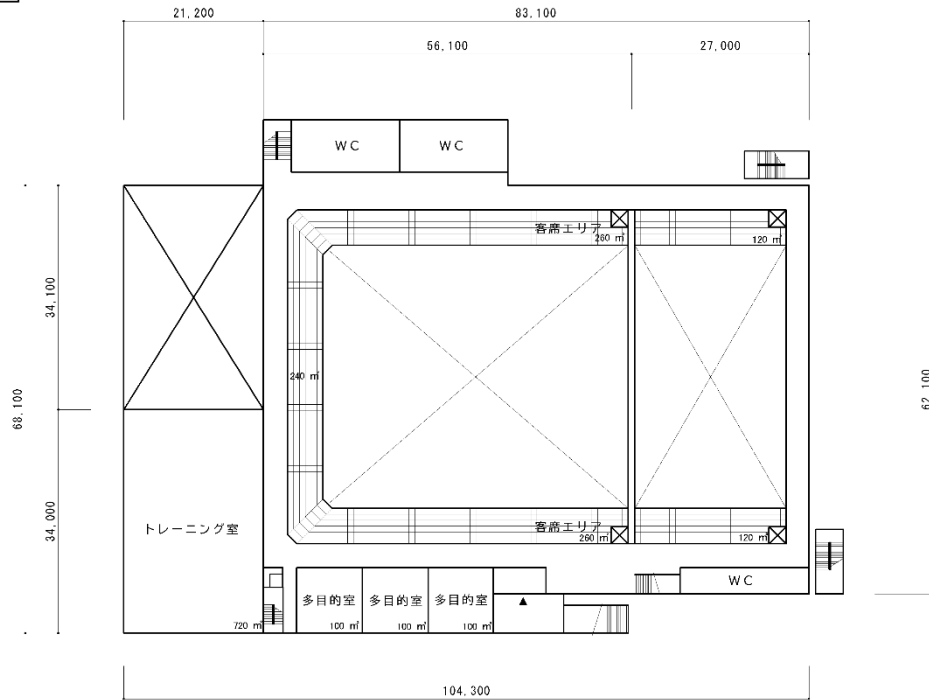
3 新フロアプラン（主なもの）

	従来フロアプラン	新フロアプラン
アリーナ	メイン：バスケットコート3面分 サブ：バスケットコート1面分	メイン：バスケットコート2面分 サブ：バスケットコート1面分
武道場	柔・剣道場ともに試合場2面分	新体育館への整備は見合わせ、現武道館の改修により対応
トレーニングルーム	現状と同程度の規模	現状と同程度の規模
その他の諸室	事務室、会議室、更衣室、シャワー室、トイレ等	事務室、会議室、更衣室、シャワー室、トイレ等
新たな集客機能	－	キッズゾーン、コミュニティゾーン、カフェ等※

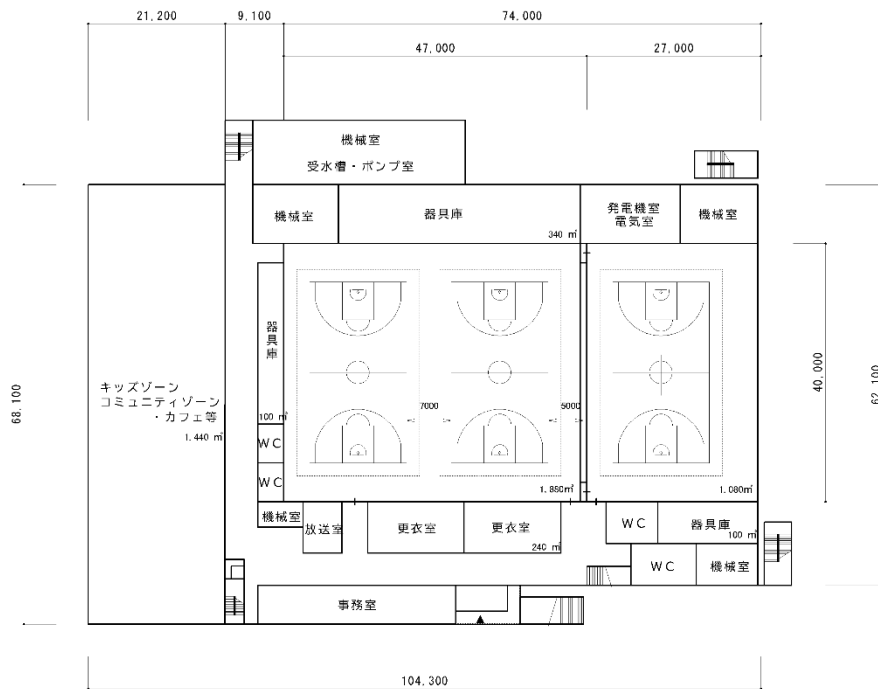
※繁華街から徒歩圏内の体育館として集客機能を強化し中心市街地活性化に寄与
→地域未来交付金の趣旨に合致

新フロアプラン

2 F



1 F



メインアリーナ	バスケットコート2面	その他の機能 ・冷暖房設備 ・防災機能 (指定避難所) ・ZEB化(省エネ)
サブアリーナ	バスケットコート1面	
観客席	メイン1,200席 サブ400席	
武道場	新体育館への整備は見合わせ、現武道館の改修により対応	
トレーニングルーム	720 m² (現状と同程度)	
キッズゾーン・コミュニティゾーン・カフェ等	1,440 m²程度	
多目的室	多目的100 m²×3	

4 概算事業費の想定

- ・新体育館建設に係る事業費については現在精査中であり、今後、事業が進捗していく中で公表を予定している。

5 今後のスケジュール（予定）＊PFI で事業を進めていく想定

令和8年7月21日	事業者へ HP で公表
8月～9月	サウンディング（事業者へ参画意欲、新プランへの意見・アイデア等を聴取）
10月～1月	基本方針、基本計画の見直し
1月	実施方針（案）、要求水準書（案）公表
2月～3月	事業者向け説明会
令和9年4月	実施方針、要求水準書の公表
6月	募集要項等の公表
12月	提案審査書類の受付
1月	優先交渉権者の審査・決定
2月	選定事業者との基本協定の締結
3月	PFI 事業者（SPC）と仮・本契約
令和10年度～14年度	建設事業期間5か年（設計・解体・建設）
令和15年度～	供用開始

（参考）キッズゾーン・コミュニティゾーン・カフェのイメージ



※本画像は生成 AI による視覚的な完成イメージであり、実際の設計・構造とは異なります

東体育館アリーナの被災に伴う休場について

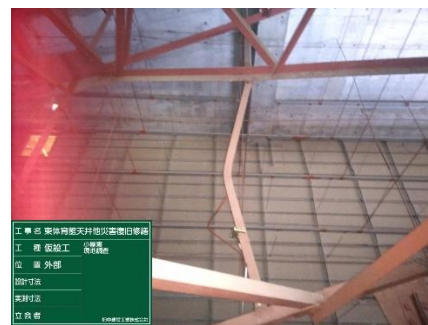
1 休場施設・箇所

八戸市東体育館（八戸市湊高台八丁目1-1）

箇所：アリーナ

2 休場理由

6月25日(木)及び28日(日)の地震で一部が剥離した東体育館の屋根の破風^{はふ}について、7月10日(金)に撤去のための準備作業を行った際、屋根を支える鉄骨材に破断やたわみが複数箇所見につき、建物の安全性が確認できないため。



屋根を支える鉄骨材の破断(左)及びたわみ(右)が複数箇所発生
確認できた箇所以外にも発生している可能性あり

3 休場期間

7/10（金）夜から当面の間（1か月程度）

※その後の対応については、建物の安全性の調査を行った上で判断

4 利用可能施設・箇所

八戸市東体育館

箇所：トレーニング室、体育室（卓球場）、会議室

※構造上、今回破損した屋根がかかっていない部分で、危険性がないため。

5 周知方法

- ・7/10（金）中に報道機関宛てプレスリリース
- ・市のホームページ及びSNS（X、Facebook、LIVE VROOM）
- ・指定管理者のホームページ

6 国民スポーツ大会への影響

・東体育館は国民スポーツ大会バスケットボール競技の会場となっており、対応については関係機関と協議中。

農業委員会会長等の選出及び農地利用最適化推進委員の決定について

1 農業委員会会長等の選出

- ・令和8年7月15日組織会開催
- ・出席委員の互選により、会長及び会長職務代理者を次のとおり選出

	氏 名	ふりがな	住 所
会 長	籠 田 悦 子	かごた えつこ	八戸市大字松館字籠田
会長職務代理者	谷 地 秀 典	やち ひでのり	八戸市大字市川町字尻引

2 農地利用最適化推進委員の決定

- ・令和8年7月15日選考会、総会で候補者22人を決定 ⇒ 8月10日総会で委嘱予定
- ・委嘱期間：令和8年8月10日から令和11年7月14日まで

《名簿一覧》

区域の名称	氏 名	ふりがな	住 所
市川・下長 (定数4)	木 村 弁 一	きむら べんいち	八戸市多賀台二丁目
	木 村 愛 佳	きむら まなか	八戸市大字市川町字下中平沖
	坂 本 久 直	さかもと ひさなお	八戸市日計五丁目
	鈴 木 朋 弥	すずき ともや	八戸市大字市川町字轟木
上長・豊崎 (定数4)	上 村 隆 雄	うえむら たかお	八戸市大字尻内町字根岸山添
	上 野 輝 彦	うわの てるひこ	八戸市大字尻内町字畑田
	永 田 章 彦	ながた あきひこ	八戸市大字豊崎町字下永福寺
	山 下 寿 史	やました ひさし	八戸市大字豊崎町字下永福寺
館・是川 (定数4)	齋 藤 正 人	さいとう まさと	八戸市大字田面木字上田面木
	下 館 敏	しもだて さとし	八戸市大字是川字風張
	三 浦 勝 浩	みうら かつひろ	八戸市大字櫛引字一日市
	山 田 貴 光	やまだ たかみつ	八戸市大字坂牛字坂牛
大館・南浜 (定数4)	磯 嶋 榮 助	いそじま えいすけ	八戸市大字鮫町字石株
	岩 崎 聖 山	いわさき せいざん	八戸市大字鮫町字冷水平
	梅 津 孝 敏	うめつ たかとし	八戸市湊高台七丁目
	橘 由 正	たちばな よしまさ	八戸市大字松館字岡田
南 郷 (定数6)	上明戸 桂	かみあけど かつら	八戸市南郷大字中野字拵坂
	谷 川 幸 雄	たにかわ ゆきお	八戸市南郷大字島守字打手平
	西 国 彦	にし く にひこ	八戸市南郷大字島守字上巻
	松 石 香 織	まついし かおり	八戸市南郷大字島守字下荒谷
	村 上 正 人	むらかみ まさと	八戸市南郷大字市野沢字黄檗
	森 庄次郎	もり しょうじろう	八戸市南郷大字大森字大向

※区域ごとに五十音順

八戸圏域ファームステイ事業に関する抽選結果通知メールの誤送信について

1 事案の内容

7月～8月に開催する「八戸圏域ファームステイ事業」への応募者（54件）に対し、抽選結果を電子メールで通知する際、送信対象者のアドレスが受信者全員に見える形で送信してしまったもの。

2 発生年月日

令和8年6月17日(水) 9時15分～9時17分

3 誤送信件数

54件

4 誤送信に対する対応

6月17日(水)

14時51分～ 応募者全員に対し、メールによる謝罪及び誤送信メール削除の依頼

16時00分～ 応募者全員に対し、電話による謝罪及び誤送信メール削除の依頼

5 再発防止策

今回の誤送信の原因は、メール送信に関する室内決裁後、送信前のチェックが働かなかったことによる。

今後は、再度このような事案が発生しないよう、メール送信に伴う室内のチェック体制を厳重にし、個人情報の取扱いを徹底していく。